

外来種調査について

1 目的

本県の外来種対策の基礎となるブルーデータブックの改訂に向けて、外来種の生息生育状況を把握するとともに、自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例公表種の見直しや防除策の検討等を行うための基礎資料の収集・整理を目的とする。

2 調査

(1) 条例公表種等の現状把握

県内における外来種の実態を把握するため、文献、専門家へのヒアリング及びその結果を踏まえ、特に対策が必要な外来種の状況を把握し、対策事例等の情報収集を行う。

(条例公表種の新規追加・見直しのための情報収集)

(2) 外来種生息生育状況の把握

条例公表種、特定外来生物及び特に悪影響が懸念される外来種の生息生育情報を把握し、制御・根絶に向けた情報を集積する。

(外来種リストの見直し)

(3) 条例公表種の選定

調査結果をもとに外来種調査検討会で候補を選定する。

3 外来種調査のスケジュール

(1) これまでの調査

平成 28 年度 淡水域調査

平成 29 年度 陸域調査

(2) 今後の予定

平成 30 年度 沿岸域調査

平成 31 年度 補足調査

平成 32 年度 ブルーデータブック作成・発行予定